

(定款第 15 条関連)

2023 年度事業計画

法人成立の日から令和 6 年 3 月 31 日まで

一般社団法人多文化人材活躍支援センター

1、事業実施の方針

2023 年度は、法人設立初年度であり、2024 年度からの本格事業開始に向けた組織基盤強化や、ファンドレイジングに注力する。また、これまでのノウハウを言語化し、24 年度からの事業実施に向けた準備期間に充てる。

(1) 避難民支援事業

すでに、ポジダイエヴァ理事に対し、東京都三鷹市社会福祉協議会・NPO 法人国際活動市民中心（CINGA）より、ウクライナ避難民当事者としての講演依頼が来ており、これをきっかけに、キャラバンにより各地で経験談などを話す機会をつくる。

また、オンラインセミナーや動画配信などを通じ、今後のウクライナ避難民の定住に向けた課題や、ウクライナ文化のポジティブなイメージを発信する機会をつくる。

ポジダイエヴァ理事と代表理事は、地球市民の会などで、料理イベントや講演会、豪雨災害被災地での炊き出し活動など、様々な活動を共に実施してきた。これまでにつくった広報資料などを整理し、来年度、全国各地で実施するための準備をする。

(2) 外国人材定住支援事業

2023 年 10 月現在、技能実習制度の見直しが議論されており、今後、外国人材受け入れに関する制度は変革が予想される。動きを注視するとともに、特定技能登録支援機関申請や、通訳派遣・翻訳受注のための有料職業紹介事業の登録の申請・準備を行う。

(3) 総務事業

まずは法人登記や、年金事務所、労働基準監督署、ハローワークなどで、職場環境を整える。また、ガバナンス・コンプライアンスのための規定類整備を進める。ファンドレイジングとしては、2024 年度に様々な事業を実施するため、寄付月間の 12 月に合わせてクラウドファンディングを実施し、資金調達を実施する。

2、事業実施に関する事項

事業名	事業内容	実施予定時期	実施予定場所	従事予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
避難民支援	ウクライナ避難民講演会	11 月	東京・三鷹	2 人	100 人	40
避難民支援	動画配信	12 月	オンライン	2 人	1000 人	100
外国人材定住支援	登録支援機関申請手続き	1 月	福岡入管	1 人	—	30
外国人材定住支援	有料職業紹介手続き	1 月	佐賀労働局	1 人	—	160
総務	組織基盤強化	通年	事務所	1 人	—	120